

新しく入った本



『二人がいた食卓』(遠藤彩見/講談社)

毎日食卓を囲み、互いの気持ちや体調を察するのが夫婦のあるべき姿と考える妻の泉。一方、夫の旺介は、泉が整える夫婦の「形」に馴染めずにいる。それぞれの方法で歩み寄ろうとするふたりだが…。「食」ですれ違う夫婦の物語。

『ふつうでない時をふつうに生きる』(岸本葉子/中央公論新社)

突然の外出制限、リモートワーク…慣れない環境にとまどう毎日。でも日常を見直し、自分のペースを発見するチャンスかも？変化に応じて、ぶれない心の持ち方を考えたエッセイ集。

『見た目レンタルショップ 化けの皮』(石川宏千花/小学館)

見た目を変えたい。その願い、狐たちが叶えてくれますー。狐を使役する一族の末裔である主人公と狐たちが営むレンタルショップを舞台にした、<見た目>をめぐる物語。

『おともだちになってくれる?』(サム・マクブラットニィ/評論社)

ひとりでピョンピョン、たんけん^{ひょうろんしゃ}にでかけた、ちいさなちやいろいノウサギは、きりがおかにやってきた。ヒースのなかに、だれか、いる!だれかが、チビウサギをみつめている。それは、チップスというなまえの、まっしろなウサギでした。

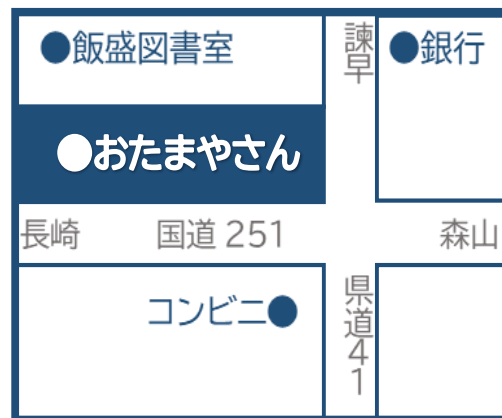
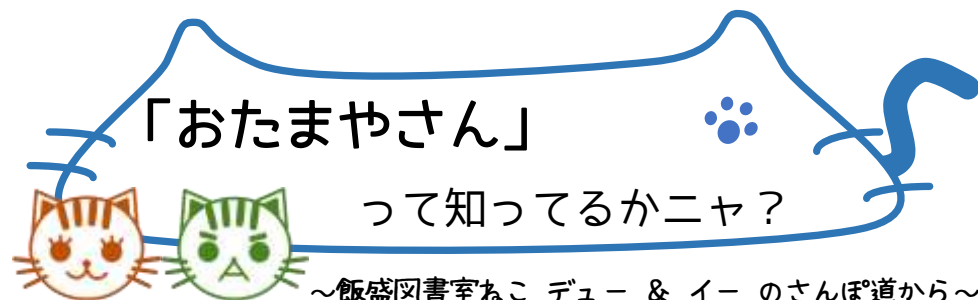


絵本「^{ぞくへん}どんなにきみがすきだかあててごらん」の続編。 ☺ ☺

《その他新刊本》

- | | | |
|-------------|------------|---------|
| ★ 雪のなまえ | 村山由佳 | 徳間書店 |
| ★ 夢幻 | 上田秀人 | 中央公論新社 |
| ★ 蒸しレシピ | ワタナベマキ | 学研プラス |
| ★ 波動の秘密 | 越智啓子 | 徳間書店 |
| ★ イッカボッグ | J.K. ローリング | 静山社 |
| ★ みそしるをつくる | 高山なおみ | ブロンズ新社 |
| ★ しゅくだいかなおり | 福田岩緒 | PHP 研究所 |

※上記以外にも新刊本がたくさん入りましたのでぜひご覧ください。



飯盛図書室近くの国道251と県道41の十字路近くで見ることができる**石塔群**ニャ!

昔栄えた安養寺という天台宗寺院の跡であろうと伝えられている。数ある五輪塔や相輪の中には、地元では産出しない苔の生えにくい素材を加工したとみられる石造物がある。

飯盛町周遊記 P11、12 より

700年ほど前のものではないかと言われてるけど詳しいことはまだわかってないニャ。飯盛町は歴史のロマンいっぱいだニャー♪

参考資料

「長崎県北高来郡飯盛町郷土誌」飯盛町郷土誌編纂委員会(2004.12) P655、848

「飯盛町周遊記 史跡と観光」飯盛町郷土誌編纂委員会(2004.10)P11、12

「江戸浦村郷土史」江戸浦村郷土史編集委員会(1957.7)P246

「新編大村市史」第二巻 大村市史編纂委員会(2014.3)第1章P156~158 「安養寺五輪塔」と記載。

